

## 新入社員研修報告書

山田 凌正

4月4日～5月17日まで愛知県刈谷市で ARMS 株式会社の新入社員研修を受けさせていただきました。約1ヵ月半という長い研修を受けさせていただき、ありがとうございます。

新入社員研修では、社会人としての心構え、ビジネスマナー、コミュニケーション、安全衛生、施工管理、玉掛けクレーンなどのこれから私たち新入社員が社会人として働くために必要なことについて学びました。まずインパクトを受けたのが、挨拶訓練です。朝教室に入ると、挨拶当番と大きな声で挨拶交わします。声や姿勢が悪いとやり直しをさせられます。大きな声で挨拶をすることにより、1日の始まりを感じました。大変だったことは、毎朝のレポート、講義終わりのレポート、起床です。毎朝、講義の終わりのレポートは20分で25行(625字以上)書かなければならず、初めは書くことに必死でしたが慣れてくると文章を考えながら書くことができるようになりました。朝の起床では、岡に口田と私が起こしてもらっていました。年上2人を起こすのは面倒だったと思います。ありがとうございます。そのおかげで一度も遅刻せず、研修を受けることができました。

私が新入社員研修の中で最も大切だと思ったことは、コミュニケーションとグループワークです。研修の講義でもコミュニケーションの重要性について学びました。ただ話すことがコミュニケーションではなく、お互いの考えや思いを共有することがコミュニケーションだと気づきました。研修ではクラスの仲間や同期とのコミュニケーションを大切にしました。挨拶をし、会話をし、信頼関係を築けたと思います。身だしなみや表情、姿勢や態度、言葉、全身を使って思いを伝えたいです。玉掛けクレーンの実技の時に同期3人とも同じ班になり、同期とは朝から晩まで共同生活をし、毎日コミュニケーションもちゃんと取れていたのも、他の班にはない強固なチームワークを発揮できたと思います。講義のグループワークでは、グループでひとつの課題に取り組み、自分の意見や相手の意見を受け止め、それらをひとつにまとめることが難しかったです。

この新入社員研修を終え、社会人としての自覚をしっかりと持ち、私たち同期3人とも研修を受けさせていただいたことに感謝し、これからの日々を過ごしたいです。また他社へ就職した仲間たちともお互いを鼓舞するような関係を築き、頑張りたいです。